

— 平成 24 年度 広島市橋梁点検講習会 —

「しんこい新己斐橋」で実践的な点検実習を行います

～ 『Hozen3,000』 点検診断から始まる3,000橋保全ミッション第5弾～

広島市と国土交通省中国地方整備局は、市職員を対象に、橋梁点検と橋梁保全の基礎技術を習得することを目的として、「新己斐橋」で橋梁点検実習を行います。

【橋梁点検講習会】

- 名 称 : 平成24年度 広島市橋梁点検講習会
- 開催日時 : 平成24年10月2日(火) 10:00～17:00
※ 少雨決行としますが、警報発令時等は延期する場合があります。
- 実施概要 : 別紙-1のとおり
- 開催場所 : ①座 学 10:00～15:00 西区役所4階講堂
②点検実習 15:10～17:00 「新己斐橋」
- 参加者数 : 広島市職員 約20名

【取材について】

- ・ 「新己斐橋」での点検実習を報道機関へ公開して実施します。なお、点検実習場所には取材用の駐車スペースはありませんのでご注意ください。
- ・ 座学の傍聴は可能ですが、講習会の進行の妨げにならないようご協力願います。

○ 問い合わせ先

【講習会、中国地方整備局における橋梁保全の取り組みに関する事項】

国土交通省 中国地方整備局 中国技術事務所 TEL 082-822-2340 (代表)

(実践講座・橋梁保全関係) 技術情報管理官 ひの樋野 よしひろ義周 (内線303)

(広報担当) 防災・技術課長 さとろう佐藤 まさる勝 (内線311)

【広島市における橋梁保全の取り組みに関する事項】

広島市 道路部 道路課 TEL 082-504-2368

道路課長 くどう工藤 あきとし昭利

(担当) 課長補佐 おおむら大村 あきひこ昭彦

『Hozen3,000』とは・・・。

橋梁の点検・診断により得られた知見を、更なる品質確保や、新しい技術開発に繋げていく、中国技術事務所の取り組みです。『Hozen3,000』に関するお問い合わせは、中国技術事務所まで。

「平成24年度 広島市橋梁点検講習会」 実施概要

1. 開催主旨

橋梁の多くは高度成長期（1955～1973年）に建設され、今後、橋梁の老朽化が一斉に進むことから、多額の修繕・架替え等の維持管理に要する費用が急増することが懸念されています。

一方、中国地方整備局、広島市をはじめ各地方自治体においては、橋梁の定期点検により橋梁の状態を適確に把握し、その点検結果に基づく早期発見・早期補修の予防保全の取り組みを進めているところです。

そこで、これら橋梁の予防保全の取り組みが進むよう、広島市と中国地方整備局は、橋梁の長寿命化、保守点検業務に携わる市職員を対象として、市が定める点検要領に基づき橋梁点検実習を行うとともに、橋梁点検・橋梁保全技術の習得を図るため、本講習会を開催することとしました。

なお、当日、中国地方整備局が橋梁の専門家として委嘱している「橋梁保全アドバイザー」を招いて、講義を行う予定としています。

2. 受講者

橋梁の長寿命化・保守点検業務に係わる広島市職員

3. 学識者（橋梁保全アドバイザー）

広島大学 名誉教授 米倉 亜州夫

4. 実施場所

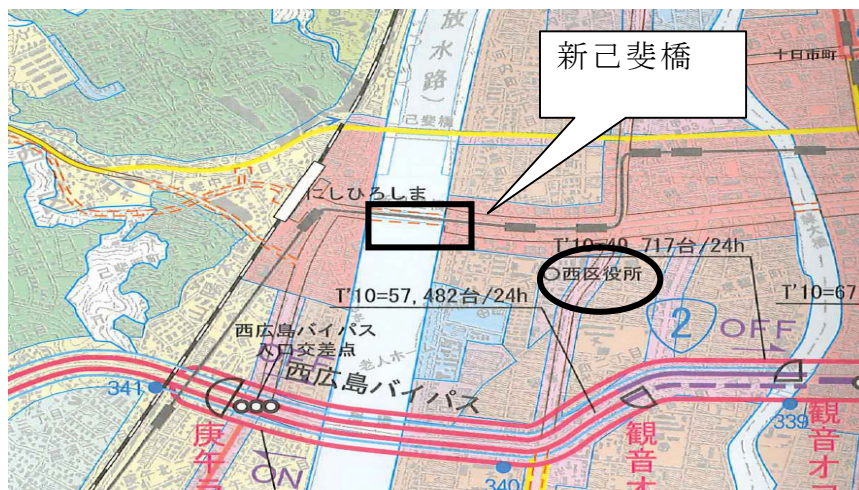
①座 学

「広島市西区役所（4階講堂）」

住所：広島市西区福島町二丁目2番1号

②点検実習

「新己斐橋」（西区役所の西側）



「平成 24 年度 広島市橋梁点検講習会」

日時： 平成24年10月2日(火)

■プログラム(案)

主催： 広島市、中国地方整備局

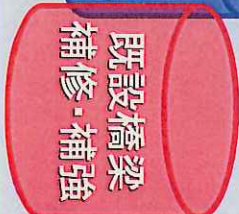
10月 2日(火) 会場:西区役所			
10:00～ 10:10	あいさつ	広島市	
10:10～ 10:35	橋梁の最近の話題と 中国地方整備局の取組み	中国地方整備局	講義
10:35～ 10:55	橋梁の基礎知識と点検のポイント	中国地方整備局 中国技術事務所	講義
11:00～ 12:00	コンクリート構造物の劣化と長寿命化	広島大学 名誉教授	講義
12:00～ 13:00	昼 食		
13:00～ 13:55	鋼橋の損傷劣化	(社)日本橋梁建設協会	講義
14:00～ 15:00	橋梁の主な損傷と 対策工法の選定について	(社)建設コンサルタント協会 中国支部	講義
15:10～ 17:00	現地点検実習	広島市	「新己斐橋」 (鋼橋)

中国技術事務所の

『Hozen3, 000』 ～ 「点検・診断から始まる3, 000橋保全ミッション」 ～



・品質確保のための調査・試験
・構造物耐久性向上に関する検討



・橋梁点検、評価支援
・保全技術支援

・「点検診断」・「品質確保」・「技術開発」の
協働効果で、直轄国道約3,000橋の保全を
支援します。



・現場ニーズの調査
・新規研究テーマの創出
・新技術 (NETIS) 登録管理
・構造物延命化の技術開発・支援
・点検車輛操作等、点検支援

★点検・診断結果、補修補強工事結果の蓄積
★新設橋梁の長寿命化へもフィードバック